



# CHAPTER 20

## バックアップおよび復元

ここでは、バックアップと復元の管理タスクについて説明します。バックアップと復元の機能を使用すると、ディレクトリ データ（設定テンプレート、デバイスとユーザの情報など）をリモートの場所にバックアップできます。

### バックアップ手順

- ステップ 1 Cisco Configuration Engine ユーザ インターフェイスにログインします。
- ステップ 2 [Tools] > [Data Manager] > [Schedule Backup] に移動します。  
バックアップ情報ダイアログボックスが表示されます（[図 20-1](#) を参照）。

図 20-1 バックアップスケジュールパラメータ

BACKUP SCHEDULE PARAMETERS	
<b>Backup server name</b> <small>(This is the server name, where all the backup file will be put.)</small>	Ftp <input type="text"/>
<b>Username</b> <small>(Username to login to Backup FTP server.)</small>	<input type="text"/>
<b>Password</b> <small>(Password to login to Backup FTP server.)</small>	<input type="text"/>
<b>Directory</b> <small>(This is the subdirectory where the files will be put. Absolute path is required.)</small>	<input type="text"/>
<b>Enable Log File Management</b> <small>(When enabled, log files will be backed up on the server and deleted from the Config Engine.)</small>	No <input type="text"/>
<b>Backup Schedule</b> <small>(At the designated time (hh:mm) on a specified day the background scripts will run as a cron job)</small>	<input checked="" type="radio"/> Daily At <input type="text" value="00:00"/> <input type="radio"/> Weekly every <input type="text" value="Saturday"/> <input type="text" value="00:00"/> <input type="radio"/> Monthly on day <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="h:mm"/> <input type="text" value="00:00"/>
<input type="button" value="Backup"/> <input type="button" value="Reset"/>	

- ステップ 3 下矢印を使用し、[FTP] または [TFTP] を選択します。



(注) [TFTP] を選択した場合、[Username]、[Password]、および [Directory] の各フィールドが無効になります。

**ステップ 4** バックアップデータの保存先の場所を指定するには、FTP サーバ名を [FTP Server Name] フィールドに入力します。



(注) スケジュール済みのバックアップジョブを編集または削除するには、**crontab-e** コマンドを使用します。

表 20-1 に、これらのフィールドに使用できる値を示します。

表 20-1 バックアップスケジュールパラメータとして有効な値

アトリビュート	説明	有効な値
FTP/TFTP	[FTP] または [TFTP] を種類として選択します。 TFTP サーバを選択すると、[Username]、[Password]、および [Directory] の各フィールドは無効になります。TFTP サーバではユーザ名とパスワードが不要で、すべてのファイルは TFTP ルート ディレクトリに保存されるからです。ファイル名の形式は <b>backup-cnsce-\$HOST-\$DATE-\$(date +%H%M).tar.gz</b> (たとえば <b>backup-cnsce-myCE-2 0100202-1843.tar.gz</b> ) になります。	ドロップダウンから
Server name	すべてのバックアップ ファイルを保存するサーバ名を入力します。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 - (ハイフン) _ (アンダースコア) . (ピリオド)
Username	FTP サーバへのログイン ユーザ名を入力します。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 - (ハイフン) _ (アンダースコア) . (ピリオド)
Password	FTP サーバのパスワードを入力します。	
Directory	すべてのバックアップ ファイルを保存するサブディレクトリを入力します。	絶対パス
Enable Log File Management	バックアップ後にファイルをホスト システムから削除するかどうかを指定します。	ドロップダウン リストから選択
Backup Schedule	日付と時刻のフィールドです。	必要に応じて入力

**ステップ 5** FTP サーバにログインするためのユーザ名を指定するには、有効なユーザ名を [Username] フィールドに入力します。

- ステップ 6** FTP サーバへのログインに使用するパスワードを指定するには、有効な値を [Password] フィールドに入力します。
- ステップ 7** データ ファイルの保存先のサブディレクトリを指定するには、絶対パスを [Directory] フィールドに入力します。
- ステップ 8** [Enable Log File Management] を実行するかどうかを選択します。
- ステップ 9** バックアップ スケジュールを指定するには、[Backup Schedule] ペイン内のフィールドに入力します。



**(注)** ホスト システムの時間ベースは Coordinated Universal Time (UTC; 協定世界時) に設定する必要があります。

- ステップ 10** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 11** バックアップ操作のスケジュールを作成するには、[Backup] をクリックします。

## データの復元手順

- ステップ 1** ホスト システムにログインします。
- ステップ 2** コマンドラインで **datarestore** と入力し、Enter キーを押します。
- ステップ 3** 次のプロンプトに情報を入力します。

### 注意

ユーザ入力の例は太字のテキストで示しています。

### FTP サーバ

```
root@i336s6 root)# datarestore
Entering Data Restore section
Type ctrl-c to exit

Enter Transfer Protocol (FTP[F] or TFTP[T]): F
Enter FTP server (hostname.domainname or IP address): 10.77.27.17
Enter username used for FTP server: root
Enter FTP password: *****
Re-enter FTP password: *****
Enter absolute pathname of backup file on FTP server: /backup.tar
```

### TFTP サーバ

```
[root@i336s6 root)# datarestore
Entering Data Restore section
Type ctrl-c to exit

Enter Transfer Protocol (FTP[F] or TFTP[T]): T
Enter the TFTP server (hostname.domainname or IP address): 10.77.27.17
Enter pathname of backup file on the TFTP server (relative to tftp root dir):
backup.tar
```

### DNS サーバ

```
[root@i336s6 root]# datarestore
Entering Data Restore section
Type ctrl-c to exit

Enter Transfer Protocol (FTP[F] or TFTP[T]): T
Enter the TFTP server (hostname.domainname or IP address): test.cisco.com
Enter DNS server IP address: 10.77.27.1
Enter pathname of backup file on the TFTP server(relative to tftp root dir):
backup.tar
```

---

## 定義

**FTP** : ファイル転送プロトコル。

**FTP/TFTP Server** : バックアップ ファイルを保存する FTP/TFTP サーバの <hostname.domainname>、または IP アドレス。

**DNS Server** : DNS サーバの IP アドレス。この情報は、サーバプロンプトに IP アドレスの代わりにホスト名を入力した場合に表示されます。

**FTP Username** : FTP サーバに使用するユーザ名。

**FTP Password** : FTP サーバにログインするために使用するパスワード。

**Absolute pathname of backup file on FTP/TFTP server** : FTP サーバまたは TFTP サーバ (TFTP ルート ディレクトリからの相対) 上のバックアップ ファイルを保存する絶対パス。